



なんでやねん

発行責任者 倉橋 忠



No.20

10,000年間も続いた縄文時代

縄文時代は、旧石器時代から弥生時代までの間の約10,000年間も続いた時代です。ですから、一口に縄文時代と言っても、少しずつ進化して、新しい道具や生活様式を生みだしてきた歴史があることを見落としてはいけないと思います。

近年の科学的分析法の進化によって、かなり精度の高い年代測定が可能になってきました^{*}。そして、最新の研究では、加速器質量分析法(AMS法)によって得られた放射性炭素年代を、樹木年輪法で補正して「国際標準暦年較正曲線」が作成されています。次ページの「原始時代の年表」(年表2)は、それに基づいて作成された旧石器時代から縄文時代の年表です。

ただし、研究者には、旧石器時代と縄文時代の草創期は重なる時代があり、縄文時代は9,000年間だったと考える人もいます。ですから、今後の研究の進み方次第では、次ページの「原始時代の年表」も書き換えられる可能性があります。「今の時点」という条件付きで「年表」を読んでください。たとえば、下に紹介する「『国際標準暦年較正曲線』による縄文時代の年代」(年表1)のような学説があります。

なお、どの学説にも共通しているのは、縄文時代が9,000年～1万年の長い時代であり、草創期→早期→前期→中期→後期→晩期と区分してとらえていることです。そして、世界の歴史で言う「新石器時代」に該当すると考えていることです。

けれども、日本の原始時代は、世界の歴史の原始時代とは微妙に異なります。

時代区分の基準の道具に注目すると、日本の旧石器時代には打製石斧だけでなく、磨製石斧も登場します。しかも、縄文時代は弓矢と土器を使うようになる時代ですが、縄文遺跡から農耕が始まったというだけの事実(証拠)は発見されていません。世界の新石器時代では農耕が始まっていますので、この点は大きく異なります。



*1 その詳細は「なんでやねん」No.7で解説しました。

【年表2】 「原始時代の年表」

年代	本土	北海道	沖縄	主なできごと	主な遺跡名
40,000年前	旧石器時代	旧石器時代	旧石器時代	斜軸尖頭器・スクレイパーが多用される	加生沢？
					金取、権現山
					野尻湖底
15,000年前	旧石器時代	旧石器時代	旧石器時代	ナイフ形石器・石斧など列島固有の文化が成立 「環状ブロック」が盛んに残される 鹿児島始良カルデラ噴火 最寒冷期、海面低下 大型獣の絶滅 「石刃技法」「瀬戸内技法」が全盛となる 細石刃文化の広がり	石小原 岩宿、野尻湖遺跡群
					富沢、柏台1
					田名向原、水迫
12,000年前	縄文時代	縄文時代	前期貝塚時代	土器・石鏃を使用しはじめる 定住のはじまり 木の実などの貯蔵、薫製作り	神子柴 椿ノ原、掃除山
					鳥浜貝塚 上野原
7,000年前	縄文時代	縄文時代	前期貝塚時代	貝塚の形成 集団墓地の形成、墓への副葬 全国で定住生活が確立。漆の使用はじまる 気候が温暖化し、海水面が上昇	
5,400年前	縄文時代	縄文時代	前期貝塚時代	遠隔地との交易が活発化 円筒土器文化圏の成立 大規模縄文集落の出現	里浜貝塚 三内丸山
4,100年前	縄文時代	縄文時代	前期貝塚時代	「環状集落」(関東・中部地方)の発達 「クリ栽培」広がる	多摩ニュータウンNa 御所野、加曽利貝塚
					桜町 権現原
					小野原、伊勢堂岱
3,400年前	縄文時代	縄文時代	前期貝塚時代	土偶・石刀などの祭祀具が盛んに 環状列石をもつ墓地、祭祀場が発達する 水場でトチなどのアク抜き 塩の生産が始まる	
B.C.800年	弥生時代	縄文時代	後期貝塚時代	東日本に亀ヶ岡文化が花ひらく	是川 美々4
	弥生時代	縄文時代	後期貝塚時代	九州北部に水田稲作が始まる	

※ 資料出所:岡村道雄『縄文の生活誌』講談社 2008年 pp.324-325。をもとに一部追加修正して作成。
年代は、高精度炭素年代測定法(AMS法)による、世界的に共通となっている「較正暦年」。